

2025 年 10 月 16 日

《 アルパイン新製品ニュース 》

アルパインマーケティング株式会社

**リアシートでも快適にエアコンを操作できる！
ハイエース専用リアオートエアコン・コントローラーを発表。
体感に応じた空調制御技術により最適な室内環境を提供**

カーエレクトロニクス製品をはじめとしたモビリティプロダクツの開発・製造・販売を行うアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、酒井 龍哉社長）は、トヨタ・ハイエースリアシートからも快適にエアコンがコントロールできる、「ハイエース専用リアオートエアコン・コントローラー」を発表。2025 年 11 月下旬より全国のアルパイン製品取扱店にて販売を開始いたします。



<新製品>**■ KTX-RAC-HI-200 ハイエース専用リアオートエアコン・コントローラー****価格：¥55,000（税込/取付費別）専用リモコン付属 11月下旬発売予定**

対応車種：ハイエース/レジアスエース 2013(H25)/12～現在

ハイエース/レジアスエース（ワイドボディ） 2013(H25)/12～現在

※リアクーラー・リアヒーター付車に限る

【製品企画の背景】

ハイエースのリアエアコン（クーラー & ヒーター）は、フロントパネルに設置されているリア用スイッチと後席上部にある天井クーラースイッチ、またはBピラーの暖房スイッチを操作する必要があります。そのため、ベッドキットやキャンピング仕様にカスタムしたハイエースの場合は、フロントパネルのスイッチがオフになっていると運転席側に回る必要があり、スイッチの場所もわかりづらいという悩みがありました。

こうしたハイエースオーナーが抱える悩みを解消するのが今回の新製品です。冷暖房の調節や、オンオフをリアのパネルに統合化。リアシートからも快適に操作することができます。さらに温度センサーを後席ルーフ付近と後席サイドパネル付近の2箇所に設置することで、後席の体感温度をモニタリング。独自の温度プロファイルのもと快適な温度コントロールを実現します。

【新製品の主な特徴】**1. ハイエースオーナーの悩み、リアのエアコンコントロールを解決**

ハイエースのリアエアコンのコントロールを統合化。これまでのようにフロントパネルのスイッチや後席上部にある天井クーラースイッチ、Bピラーの暖房スイッチで操作する必要がなく、温度調整からオンオフまで、後席で快適にエアコンのコントロールが可能です。ベッドキットの設置などキャンピング仕様で楽しんでいる車両には最適なコントローラーです。

**2. 体感に応じた空調制御により、いつでも快適な室内空間を実現**

温度センサー2個(天井+Cピラー)を設置し、後席に乗車している人の頭部の高さの体感温度をモニタリング。さらにアルパインオリジナル制御で体感的な快適さを追求することで独自に温度をコントロール。夏でも冬でも、快適な室内温度を実現します。

3. 直感的に操作できる操作性

純正と同じマニュアル操作も選択できます。リアエアコンスイッチを ON にしておけば、リアに乗車

の状態ではリアエアコンの電源 ON/OFF が可能。また、真夏・真冬には欠かせない「MAX COOL」「MAX HEAT」ボタンも搭載しており、一発でダイレクト操作が可能です。



AUTOモード
フンタッチで設定温度に調整します。
0.5度単位で温度を設定。
最大設定温度はH (32.5℃)、
最低設定温度はLO (17.5℃)



MANUALモード
手動で風量調整をする場合、
MANUAL HEAT/COOLボタンを押して
ヒーター、クーラーをお好みの風量に
設定できます。
上下ボタンで風量変化 (LO→MID→HI)
LOで下を押すと風量ゼロになります。



MAX HEAT /
MAX COOLボタン
MAX HEAT/COOLボタンを押すと
フンタッチで風量最大になります。

4. 付属のリモコンにより利便性が向上

専用リモコンを付属。本体を直接操作しなくとも、リモコン操作が可能。車中泊時、荷室部にいてもリモコンで楽々操作が可能です。



5. ハイエースをアップグレードする専用デザイン

シャープで高級感のあるデザインを採用。ハイエースの車内にベストマッチします。使用しなくなる純正部の目隠しパネルには、ダークプライム用（ブラック）/ノーマル用（グレー）の2色を同梱しています。



■ 新製品の詳細については、アルパインの HP をご覧ください。

<https://www.alpine.co.jp/products/accessory/KTX-RAC-HI-200>